

平成23年3月期

## 少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人  
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	2	2	4	3	6
問題2	4	2	5	1		
問題3	6	1	7	1		
問題4	8	2	9	2	10	2
問題5	11	1	12	2		
問題6	13	2	14	5	15	4
問題7	16	1	17	1	18	2
問題8	19	1	20	1		
問題9	21	4	22	2		
問題10	23	1	24	1	25	2
問題11	26	2	27	2	28	2
問題12	29	1	30	1	31	1
問題13	32	1	33	2	34	1
問題14	35	3	36	2	37	5
問題15	38	1	39	1	40	2
問題16	41	1	42	2		
問題17	43	1	44	2		
問題18	45	2	46	2		
問題19	47	2	48	1		
問題20	49	1	50	2		

配点：各2点

平成23年3月期

## 少額短期保険募集人試験問題用紙

### 注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。  
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成22年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人  
少額短期保険募集人研修機構

## 【保険の基礎知識】

### (問題 1)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  1  ～  3 )

保険契約は、実務上、保険契約者が  ア.  1  に所定の事項を記載して契約を  イ.  2  、保険業者が契約の引受けを  ウ.  3  することによって成立します。

- |         |            |       |
|---------|------------|-------|
| 1. 保険証券 | 2. 保険契約申込書 | 3. 媒介 |
| 4. 申込み  | 5. 締結し     | 6. 承諾 |

### (問題 2)

保険用語に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  4  ・  5 )

- ア. 保険者とは、少額短期保険業者に自らの名前で保険契約の申込みをし、保険契約を締結する者のことをいい、保険料の支払義務を負います。  4
- イ. 保険期間とは、少額短期保険業者が保険金支払義務を負う期間のことをいいます。  5

## 【少額短期保険業】

### (問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 少額短期保険業者となるためには、内閣総理大臣の登録を受けることが必要です。
- イ. 少額短期保険業者は、専業を原則としており、少額短期保険業およびこれに付随する業務に加え、少額短期保険業に関連する業務として内閣府令で定める業務を行う場合には、内閣総理大臣の承認を得なければなりません。

### (問題 4)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ~  )

- ア. 特に保険事故の発生率が低いと見込まれる個人の日常生活に係る損害賠償責任保険(自動車の運行に係るものを除きます)については、損害保険の保険金額の上限とは別枠で2,000万円まで引受けることができます。
- イ. 少額短期保険業では、取扱う商品の保険期間に上限が設けられており、生命保険は1年、損害保険および傷害疾病保険は2年となっています。
- ウ. 少額短期保険業では、保険金の全部または一部を定期的に、または分割払いの方法により支払う保険で、その支払いの期間が1年を超える契約を引き受けることはできます。

### (問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  ・  )

- ア. 少額短期保険業では、保険金額の制限、保険期間の制限、取扱商品の制限を充足している少額短期保険商品であれば、生命保険、損害保険、傷害疾病保険のいずれも取扱うことができます。
- イ. 少額短期保険業者が引受けた保険契約は、「保険契約者保護機構」による保護の対象となります。

## 【コンプライアンス】

### (問題 6)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  13 ~  15 )

少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、相互の権利・義務などとともに、少額短期保険業者との間で締結された  ア.  13 に記載されています。

少額短期保険募集人の行う主な業務の中には、保険契約締結（代理の場合）に関する業務のほか、保険期間を通じてのサービスである  イ.  14 や保険事故発生時の  ウ.  15 などがあります。

- |                     |               |              |
|---------------------|---------------|--------------|
| 1. 普通保険約款           | 2. 委託契約書      | 3. 保険金支払額の決定 |
| 4. 保険契約者等からの事故報告の受付 | 5. 保険契約の維持・管理 | 6. 保険料の割引    |

### (問題 7)

少額短期保険募集人に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  16 ~  18 )

- ア. 少額短期保険業者の役員・使用人は、損害保険や傷害疾病保険の募集のみを行う場合、行政庁に登録や届出を行う必要はありません。  16
- イ. 登録を受けた少額短期保険募集人は、登録時の申請事項に変更が生じたときや保険募集の業務を廃止したときは、遅滞なくその旨を内閣総理大臣に届け出なければなりません。  17
- ウ. 特定少額短期保険募集人として届け出するためには、少額短期保険募集人たる代理店等の事務所に勤務していること、保険募集に関し所定の教育を受けていること、少額短期保険募集人たる代理店等の管理のもとで保険募集を行う者であること、のいずれかの要件を満たしていなければなりません。  18

### (問題 8)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  19 ・  20 )

- ア. 電話・郵便・インターネット等、非対面方式による情報提供や説明を行う場合にも、対面方式で説明する場合と同程度の情報提供や説明を行う必要があります。  19
- イ. 保険契約者等に対して説明しなければならない「重要事項」には、保障（補償）内容や引受条件に関する事項のほか、クーリング・オフに関する事項なども含まれています。  20

(問題 9)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記 1.～4. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  21  ・  22 )

少額短期保険募集人は、保険募集の際、保険契約者に対して、「少額短期保険業者の経営が破綻した場合、保険契約者保護機構の行う  ア.  21 等の措置がないこと」、「少額短期保険が保険契約者保護機構の補償対象契約に  イ.  22 こと」を記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。

1. 該当する                      2. 該当しない                      3. 人材派遣                      4. 資金援助

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  23  ～  25 )

- ア. 保険募集にあたり、いつ解約しても払い込んだ保険料相当額を返還するとお客様に説明する行為は、禁止されています。  23
- イ. 他社の保険商品を誹謗・中傷する目的で、その商品の短所を不当に強調して説明する行為は、禁止されています。  24
- ウ. 保険業法のルールに違反する行為は、違反の内容によっては行政処分を受けることがありますが、懲役・罰金といった司法処分を受けることはいっさいありません。  25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  26  ～  28 )

- ア. 保険募集にあたり、保険契約者の手もとに現金がなかったため、保険料を一時立て替えました。  26
- イ. 自社（代理店）と取引関係のある下請業者に対して、業務上の優位な地位を利用し、保険契約の締結を取引維持の条件として提示し、保険加入を強制しました。  27
- ウ. 保険業者等の信用や支払能力について客観的事実に基づかない数値や格付けを表示した資料を使ったり、また、一部の数値や資料のみを使って説明しました。  28

(問題 12)

消費者契約法および金融商品販売法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 29 ~ 31 )

- ア. 消費者が「帰る」といったにもかかわらず、少額短期保険募集人が事務所から消費者を帰さなかったため、困惑して仕方なく保険契約を締結した場合、消費者契約法の規定により、消費者はその契約を取り消すことができます。 29
- イ. 金融商品販売法における重要事項とは、信用リスクのことで、少額短期保険募集人は、保険契約の締結にあたって少額短期保険業者が破綻した場合のリスクについて説明する必要があります。 30
- ウ. 金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、勧誘方針を定め、公表しなければならず、また、策定・公表された勧誘方針を変更したときも、これを公表する必要があります。 31

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ~ 34 )

- ア. この法律の対象となる個人情報には、取得時に特定の個人を識別できなくても取得後に新たな情報が付加または照合されたことにより特定の個人を識別できるものも含まれます。 32
- イ. 少額短期保険募集人は、個人情報を取得した際は、あらかじめ利用目的を公表している場合でも、速やかに利用目的を本人に通知または公表しなければなりません。 33
- ウ. 少額短期保険募集人は、保険契約者等の個人情報が記載された帳票や、収録された電子記録媒体（FDやCD-ROM等）を事務所外に持ち出す場合には、収録情報量を必要最小限にとどめるなどの措置を取らなければなりません。 34

(問題 14)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記 1.～6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  35 ~  37 )

保険契約者または被保険者には、保険契約締結の際、少額短期保険業者が求める告知事項について、正確に事実を申告する  ア.  35 が課されています。保険契約者または被保険者が  イ.  36 によってこれに違反した場合には、少額短期保険業者は、保険契約を  ウ.  37 ことができます。

1. 軽過失                      2. 故意または重大な過失                      3. 告知義務  
4. 通知義務                      5. 解除する                      6. 取り消す

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  38 ~  40 )

- ア. 損害保険契約や傷害疾病定額保険契約を締結する際には、同じ保険の対象または同じ被保険者について「他の保険契約」の有無、およびそれらの保険金額等を確認する必要があります。  38
- イ. 領収した保険料は自己の財産とは明確に区分して管理する必要があり、費消したり他に流用する行為は絶対に行ってはいけません。  39
- ウ. 保険契約の満了にあたっては、保険契約者の明確な意思表示がない限り、保険契約者のライフプランや環境の変化などに応じた保険契約内容の見直しの提案を行ってはいけません。  40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  41 ・  42 )

- ア. 生命保険契約においては、被保険者の死亡などの請求事由が発生した場合、保険契約者または保険金受取人は、少額短期保険業者に直接報告しなければなりません。  41
- イ. 保険契約者等から事故発生の報告を受けた際に、保険金が支払われるか否かについて質問を受けた場合、保険契約者等を安心させるためであれば、損害額の全額が保険金として支払われる旨断定的に回答してもかまいません。  42



## 【保険商品の概要】

### （問題 17）

生命保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 **43** ・ **44** ）

- ア. 生命保険のうち、被保険者が死亡した場合に保険金が支払われる死亡保険の主な商品としては、終身保険があります。 **43**
- イ. 生命保険では、被保険者が自殺したときには、いかなる場合にも保険金が支払われません。 **44**

### （問題 18）

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 **45** ・ **46** ）

- ア. 医療保険には、保険期間を年数で定める定期タイプや一生涯の医療保障をする終身タイプがありますが、満期年齢を定めるタイプはありません。 **45**
- イ. がん保険は、一般的に契約時は無診査で、契約成立の翌日から保障が始まり、がんと診断されると直ちに診断給付金が支払われる点に特徴があります。 **46**

## 【保険の周辺知識】

### （問題 19）

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 **47** ・ **48** ）

- ア. 不法行為（民法第709条）により損害が発生した場合、被害者は、加害者に故意または過失があったことを証明しなくても、損害賠償金を取得することができます。 **47**
- イ. 過失による火災（失火）で、他人の家に延焼損害を与えた場合、失火責任法の規定により、その失火が「重過失」により生じた場合を除き、火元は損害賠償責任を負いません。 **48**

### （問題 20）

少額短期保険業を取り巻く業界に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

（解答番号 **49** ・ **50** ）

- ア. 農業協同組合は、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上を図ることを目的とする農業者による協同組織であり、営利を目的とせず、共済事業のほかに販売・購買事業、信用事業、営農・生活指導等を行っています。 **49**
- イ. 養老生命共済や建物更生共済は、全労済が取扱う代表的な共済種類です。 **50**